

資料2 第2期伊勢市環境基本計画 取組実績

基本目標	大項目	小項目	内容	第2期環境基本計画 事業実績						目標指標					第2期環境基本計画の総括						
				施策推進に係る取組内容						総事業費	事業担当課	重点事業	指標	実績値					目標値	本事業の総括(成果・課題等)	今後の方向性
				27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	27年度					28年度	29年度	30年度	元年度				
1 地球環境に配慮し、資源やエネルギーを大切にす、循環型社会のまち	1 低炭素社会づくりの推進	1 再生可能エネルギーの導入促進	太陽エネルギーなどの再生可能エネルギーの導入を推進するとともに、ごみ処理等のエネルギーの有効利用を検討します。	・てんぷら油の回収について、広報いせや講習会場で啓発を行った。 ・回収したてんぷら油について、市内公衆浴場での重油、焚きつけ材にかわる燃料やバイオディーゼル燃料として、再利用を図った。 ・太陽光発電設備の導入を支援 上限 6万円/件 上限 16万円/件	・てんぷら油の回収について、広報いせや講習会場で啓発を行う。 ・回収したてんぷら油について、市内公衆浴場での重油、焚きつけ材にかわる燃料やバイオディーゼル燃料として、再利用を図る。 ・太陽光発電設備の導入を支援 6万円/件	・てんぷら油の回収について、広報いせや講習会場で啓発を行う。 ・回収したてんぷら油について、市内公衆浴場での重油、焚きつけ材にかわる燃料やバイオディーゼル燃料として、再利用を図る。 ・太陽光発電設備の導入を支援 6万円/件	・てんぷら油の回収について、広報いせや講習会場で啓発を行う。 ・回収したてんぷら油について、市内公衆浴場での重油、焚きつけ材にかわる燃料として、再利用を図る。 ・太陽光発電設備の導入を支援 6万円/件	・てんぷら油の回収について、広報いせや講習会場で啓発を行う。 ・回収したてんぷら油について、市内公衆浴場での重油、焚きつけ材にかわる燃料として、再利用を図る。 ・太陽光発電設備の導入を支援 6万円/件	5	清掃課		—	—	—	—	—	—	—	・当初は、てんぷら油からバイオディーゼル燃料を精製し、代替燃料としていたが、現在は市内公衆浴場での、重油焚きつけ材として再利用している。	・今後も引き続き、回収したてんぷら油について、市内公衆浴場での重油、焚きつけ材にかわる燃料として、再利用を図る。	
				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H27～R1で515件補助。累積2,250件となり、太陽光発電の普及につながった。	太陽光発電設備の価格が下がり、標準化が進んでいることからR1年度で終了。
				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	令和3年4月の開校に向けて事業を遂行出来ている。
		2 次世代自動車の普及促進	電気自動車等の次世代自動車の普及を進めます。	・家用自動車への依存度が高くなっており、マイカーからよりCO2排出量の少ない公共交通機関利用へのシフトを促進した。 ・交通渋滞対策(パークアンドバスライド等)を進め、自動車乗車時間の減少を図り、CO2削減に寄与した。	・家用自動車への依存度が高くなっており、マイカーからよりCO2排出量の少ない公共交通機関利用へのシフトを促進した。 ・交通渋滞対策(パークアンドバスライド等)を進め、自動車乗車時間の減少を図り、CO2削減に寄与する。	・家用自動車への依存度が高くなっており、マイカーからよりCO2排出量の少ない公共交通機関利用へのシフトを促進した。 ・交通渋滞対策(パークアンドバスライド等)を進め、自動車乗車時間の減少を図り、CO2削減に寄与する。	・家用自動車への依存度が高くなっており、マイカーからよりCO2排出量の少ない公共交通機関利用へのシフトを促進した。 ・交通渋滞対策(パークアンドバスライド等)を進め、自動車乗車時間の減少を図り、CO2削減に寄与する。	・家用自動車への依存度が高くなっており、マイカーからよりCO2排出量の少ない公共交通機関利用へのシフトを促進した。 ・交通渋滞対策(パークアンドバスライド等)を進め、自動車乗車時間の減少を図り、CO2削減に寄与する。	・家用自動車への依存度が高くなっており、マイカーからよりCO2排出量の少ない公共交通機関利用へのシフトを促進した。 ・交通渋滞対策(パークアンドバスライド等)を進め、自動車乗車時間の減少を図り、CO2削減に寄与する。	3,337,552	交通政策課		—	—	—	—	—	—	—	・令和元年度のおかげバス(デマンド)の利用者数が、平成19年4月からの運行開始時より一番多い利用者数となったことから、公共交通の利用促進について一定の成果があったと評価する。 ・交通渋滞対策(パークアンドバスライド等)の実施により、神宮周辺の交通渋滞が緩和され、一定の効果を得たと評価する。	・交通不便地域の解消及び市内移動利便性の向上のため、引き続きコミュニティバス運行を継続する。 ・引き続き交通渋滞対策(パークアンドバスライド等)を進め、自動車乗車時間の減少を図り、CO2削減に寄与する。
				電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会の参画者と連携し、行動計画「おかげさまAction！」に基づく、次世代自動車の利用促進や充電設備の普及促進、EVを活用した観光キャンペーン等を実施した。	電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会の参画者と連携し、行動計画「おかげさまAction！」に基づく、次世代自動車の利用促進や充電設備の普及促進、EVを活用した観光キャンペーン等を実施する。	電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会の参画者と連携し、行動計画「おかげさまAction！」に基づく、次世代自動車の利用促進や充電設備の普及促進する。	電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会の参画者と連携し、行動計画「おかげさまAction！」に基づく、次世代自動車の利用促進や充電設備の普及を促進する。	自動車メーカー等との連携を図り、行動計画「おかげさまAction！」に基づき、次世代自動車の利用や充電設備の普及を促進する。	0	環境課	★	—	—	—	—	—	—	—	—	行動計画「おかげさまAction！」に基づき、市役所での導入、イベントでのPRなど次世代自動車の普及促進を図った。	次世代自動車の普及は過渡期にあり、引き続き積極的な周知により普及促進を図る。
				夜間の犯罪防止のために設置している防犯灯をLED防犯灯へ取替え、LED防犯灯の設置を推進していくため、補助金・助成金を自治会等に交付した。 防犯灯を蛍光灯からLEDに切替することで、電気代を30%程度削減し、CO2排出量を約50%削減できる。省エネルギーの推進に繋げた。	夜間の犯罪防止のために設置している防犯灯をLED防犯灯へ取替え、LED防犯灯の設置を推進していくため、補助金・助成金を自治会等に交付する。 防犯灯を蛍光灯からLEDに切替することで、電気代を30%程度削減し、CO2排出量を約50%削減できる。省エネルギーの推進に繋がる。	夜間の犯罪防止のために設置している防犯灯のLED化を推進するため、自治会へ交付している補助金・助成金の中で、LED防犯灯の設置・取替補助を優遇している。 防犯灯を蛍光灯からLEDに切替することで、電気代を50%程度削減し、CO2排出量を約50%削減できる。省エネルギーの推進に繋がる。	夜間の犯罪防止のために設置している防犯灯のLED化を推進するため、自治会へ交付している補助金・助成金の中で、LED防犯灯の設置・取替補助を優遇している。 防犯灯を蛍光灯からLEDに切替することで、電気代を50%程度削減し、CO2排出量を約50%削減できる。省エネルギーの推進に繋がる。	低炭素化社会実現を目指し、夜間の犯罪防止のために自治会が設置し維持管理している防犯灯のLED化を推進していく。LEDの高い省エネ性によりCO2排出量・電気使用量を削減する。	168,719	危機管理課		—	—	—	—	—	—	—	—	—	本事業は、H24～R3年度までの10ヶ年事業であるが、R1年度までにLED取替を完了した自治会は、85.4%であるため一定の効果を示している。今後についても、更なる進捗率向上に努めていく。
	・倉田山公園に省エネで長寿命光源の照明灯を設置。 ・道路照明施設にLED球を設置及び取替を行った。	・道路照明施設にLED球を設置及び取替を行う。	・道路照明施設にLED球を設置及び取替を行う。	道路照明施設にLED球を設置及び取替を行う。	道路照明施設にLED球を設置及び取替を行う。	20,749	維持課		—	—	—	—	—	—	—	—	—	道路照明灯のLED化を行うことにより省エネルギー化、長寿命化が図れた。また、全体の箇所数が多いことからLED化への交換箇所数が伸び悩んでいる。	今後も、順次LEDに取替を行うことにより省エネルギー化、長寿命化を図りたい。		
	重度身体障害者サービスセンターへ高効率空調を導入した。	【単年度事業のため、28年度以降はなし】	【単年度事業のため、28年度以降はなし】	【単年度事業のため、28年度以降はなし】	【単年度事業のため、28年度以降はなし】	100,440	障がい福祉課		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	—	—	伊勢市役所本館の照明器具を全面的にLEDにする。(H29～H30)	伊勢市役所本館の照明器具を全面的にLEDにする。(H29～H30)	—	212,700	資産経営課		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	本庁舎の全ての照明がLED化された	引き続き節電に努める。	
	—	—	—	—	神社・大湊統合小学校(みなと小学校)の照明器具にLEDを導入する。(R元-R2継続事業)	75,220	学校統合推進室		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	令和3年4月の開校に向けて事業を遂行出来ている。	令和2年度も事業を継続する。	

基本目標	大項目	小項目	内容	第2期環境基本計画 事業実績						目標指標					第2期環境基本計画の総括												
				施策推進に係る取組内容					総事業費	事業担当課	重点事業	指標	実績値					目標値	本事業の総括(成果・課題等)	今後の方向性							
				27年度	28年度	29年度	30年度	元年度					27年度	28年度	29年度	30年度	元年度										
2 豊かな自然を守り、水と緑と人が共生する魅力あるまち	1 自然環境の保全	1 生物多様性の保全	動植物の生息・生育環境を保全し、生物多様性の保全に努めます。	護岸ブロックに環境保全型を使用し、植生の早期復元を図った。	護岸ブロックに環境保全型を使用し、植生の早期復元を図る。	護岸ブロックに環境保全型を使用し、植生の早期復元を図る。	護岸ブロックに環境保全型を使用し、植生の早期復元を図る。	護岸ブロックに環境保全型を使用し、植生の早期復元を図る。	300,640	基盤整備課		-	-	-	-	-	護岸ブロックに環境保全型を使用し、植生の早期復元を図れた。	今後も護岸ブロックに環境保全型を使用し、植生の早期復元を図っていく。									
				企業が実施する生物多様性活動や水生生物による水質調査により、身近な動植物の生息・生育状況等の環境調査を実施した。	企業や住民組織等が実施する生物多様性活動や水生生物による水質調査により、身近な動植物の生息・生育状況等の環境調査を実施する。	企業や住民組織等が実施する生物多様性活動や水生生物による水質調査により、身近な動植物の生息・生育状況等の環境調査を実施する。	企業や住民組織等が実施する生物多様性活動や水生生物による水質調査により、身近な動植物の生息・生育状況等の環境調査を実施する。	企業や住民組織等が実施する生物多様性活動や水生生物による水質調査により、身近な動植物の生息・生育状況等の環境調査を実施する。	0	環境課	-	-	-	-	-	-	企業の生物多様性活動への参加、水生生物調査、池干し等を通じて環境調査を実施。	継続的な取り組みにより生息状況を把握し、保全を図る。									
				セアカゴケグモやアライグマ等の外来生物による被害予防に関する情報提供や啓発を広報やホームページ等により実施した。	生息状況の把握と外来生物を除去することを目的にため池の池干しを実施する。	生息状況の把握と外来生物を除去することを目的にため池の池干しを実施する。	河川における生物多様性の保全のため、外来生物の除去を行う。	河川における生物多様性の保全のため、外来生物の除去を行う。ため池の池干しを実施し、外来生物を駆除する。	232	環境課	★	-	-	-	-	-	-	5年間で池干しを2回(H28、R1)実施、外来生物を駆除した。	引き続き、実施可能な場所にて池干し等を実施して駆除する。								
		2 水環境の保全	水質汚濁の防止・改善、および良好な生活環境の確保のため、生活排水対策を推進します。	2 水環境の保全	水質汚濁の防止・改善、および良好な生活環境の確保のため、生活排水対策を推進します。	宮川本流、支流等23箇所において水質チェックを実施した。	宮川本流、支流等23箇所において水質チェックを実施	宮川本流、支流等23箇所において水質チェックを実施	宮川本流、支流等23箇所において水質チェックを実施	全国水環境マップ実行委員会及び伊勢湾再生推進会議が実施する水質チェックに参画し、9地点の水質チェックを実施	2,500	企画調整課		-	-	-	-	-	水質汚濁の防止・改善、および良好な生活環境の確保を目的とした取組として継続的に実施したことによる一定の成果を得ている。	宮川流域ルネッサンス協議会事務局の事業方針に基づき、内容を調整し、実施する。							
						伊勢市の公共用水域(河川・海域)における水質の現状値を分析して生活排水対策の資料とした。	伊勢市の公共用水域(河川・海域)における水質の現状値を分析して生活排水対策の資料とする。	伊勢市の公共用水域(河川・海域)における水質の現状値を分析して生活排水対策の資料とする。	伊勢市の公共用水域(河川・海域)における水質の現状値を分析して生活排水対策の資料とする。	伊勢市の公共用水域(河川・海域)における水質の現状値を分析して生活排水対策の資料とする。	13,762	環境課		-	-	-	-	-	-	河川・海域の水質の現状把握を行い、生活排水対策立案の資料とした。	引き続き、水質の把握を行い、生活排水対策を進める。						
						河川堤防法面の除草等を行った。	河川堤防法面の除草等を行う。	河川堤防法面の除草等を行う。	河川堤防法面の除草等を行う。	河川堤防法面の除草等を行う。	96,747	維持課		-	-	-	-	-	-	河川堤防法面の除草等を行うことにより良好な維持管理を行えた。が、今後、近年の雨の降り方を考えると、どこまで事業を広げていかなければならないか思案するところである。	今後も同規模の事業内容を進めたい。						
						下水道事業計画区域内の整備を進め、普及率の向上を図った。	下水道事業計画区域内の整備を進め、普及率の向上を図る。	下水道事業計画区域内の整備を進め、普及率の向上を図る。	下水道事業計画区域内の整備を進め、普及率の向上を図る。	下水道事業計画区域内の整備を進め、普及率の向上を図る。	11,856,014	下水道建設課	★	汚水処理人口	91,624人	93,128人	94,451人	96,758人	97,631人	94,000人	コスト削減による建設費の抑制や工事の前倒し等を推進したことで、概ね計画どおりに普及率が向上し目標の効果を得ることができた。	国の交付金等財源確保や建設費抑制に努め拡大した第5期の下水道整備区域内の完成に向けて整備を継続する。					
						浄化槽の設置に対して補助金を交付した。	浄化槽の設置に対して補助金を交付する。	浄化槽の設置に対して補助金を交付する。	浄化槽の設置に対して補助金を交付する。	浄化槽の設置に対して補助金を交付する。	348,082	環境課	★								5年間で1,338基の補助金を行い、生活排水処理人口の向上につながった。補助件数は年々減少傾向にある。	引き続き、下水道事業との両輪で生活排水処理対策を進める。単独浄化槽からの転換を進める。					
						環境に配慮した食生活の大切さを学ぶことを目的に伊勢市環境会議が東邦ガス㈱と連携してエコ・クッキングを2回開催した。	環境に配慮した食生活の大切さを学ぶことを目的に伊勢市環境会議が東邦ガス㈱と連携してエコ・クッキングを開催する。	環境に配慮した食生活の大切さを学ぶことを目的に伊勢市環境会議が東邦ガス㈱と連携してエコ・クッキングを開催する。	環境に配慮した食生活の大切さを学ぶことを目的に伊勢市環境会議が東邦ガス㈱と連携してエコ・クッキングを開催する。	環境に配慮した食生活の大切さを学ぶことを目的に伊勢市環境会議が東邦ガス㈱と連携してエコ・クッキングを開催する。	0	環境課		-	-	-	-	-	-	-	東邦ガス(株)と連携して5年間で計7回実施、146人参加。	身近にできる生活排水対策として、引き続き実施していく。					
						3 自然とのふれあいの増進	自然を満喫し、また、自然環境保全の意識を醸成するため、自然とふれあう機会や環境の整備を行います。	3 自然とのふれあいの増進	自然を満喫し、また、自然環境保全の意識を醸成するため、自然とふれあう機会や環境の整備を行います。	宮川の清流と地域風土にあった環境を守り、次世代に引き継ぐことに寄与するため、小学生等を対象とした自然体験活動を実施した。	宮川本流、支流等23箇所において水質チェックを実施	川などの自然や地域の文化、歴史を体験すると共に、上中下流の子どもの交流を目的とした「宮川流域子ども川サミット」や自然を身近なものと感じてもらうために、親子で昔ながらの川遊びを体験する「宮川親子デイキャンプ」を実施。	川などの自然や地域の文化、歴史を体験すると共に、上中下流の子どもの交流を目的とした「宮川流域子ども川サミット」や宮川隆起に関する住民活動への支援事業を行う。	宮川流域内の自然や歴史などの魅力や活動を行っている個人、団体、企業等による活動状況などの情報を発信する	2,800	企画調整課		-	-	-	-	-	-	宮川流域で活動する住民・団体等への活動支援や、河川清掃・植樹等の環境保全活動を行い、一定の成果を得た。今後、宮川流域の豊かな自然を住民、事業者、行政が協力して次世代に引き継ぐことが課題である。	宮川流域ルネッサンス協議会事務局の事業方針に基づき、内容を調整し、実施する。		
										・伊勢市環境会議が主催する勢田川七夕大そうじにおいて勢田川沿岸を清掃した。	・伊勢市環境会議が主催する勢田川七夕大そうじにおいて勢田川沿岸を清掃する。	・伊勢市環境会議が主催する勢田川七夕大そうじにおいて勢田川沿岸を清掃する。	・伊勢市環境会議が主催する勢田川七夕大そうじにおいて勢田川沿岸を清掃する。	・伊勢市環境会議が主催する勢田川七夕大そうじにおいて勢田川沿岸を清掃する。	1,063	環境課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	毎年7月に勢田川七夕大そうじを実施し、沿岸住民の環境保全意識の高揚を図った。ごみの量は減少傾向にあり、効果がみられている。	引き続き実施する。
										・伊勢市環境会議が主催する水生生物による水質調査といった自然とふれあえる野外環境学習を小学生を対象として実施した。	・伊勢市環境会議が主催する水生生物による水質調査といった自然とふれあえる野外環境学習を小学生を対象として実施する。	・伊勢市環境会議が主催する水生生物による水質調査といった自然とふれあえる野外環境学習を小学生を対象として実施する。	・伊勢市環境会議が主催する水生生物による水質調査といった自然とふれあえる野外環境学習を小学生を対象として実施する。	・伊勢市環境会議が主催する水生生物による水質調査といった自然とふれあえる野外環境学習を小学生を対象として実施する。												類似団体が増えてきていることから、会の改廃も含めて、整理する必要があり、今後の継続課題となっている。	自然体験や自然保護の効果的な推進のため、包括的に伊勢志摩国立公園に関する事業を行う団体の設立などを検討していく。
						・勢田川に親しみを持ってもらうための啓発物として「勢田川環境マップブック」を作成した。	・伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会等に負担金を交付した。	・伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会等に負担金を交付	・伊勢志摩国立公園協会及び同国立公園自然ふれあい推進協議会等に負担金を交付した。	・伊勢志摩国立公園協会及び同国立公園自然ふれあい推進協議会等に負担金を交付	12,595	観光振興課		-												-	-

基本目標	大項目	小項目	内容	第2期環境基本計画 事業実績					目標指標						第2期環境基本計画の総括					
				施策推進に係る取組内容					総事業費	事業担当課	重点事業	指標	実績値					目標値	本事業の総括(成果・課題等)	今後の方向性
				27年度	28年度	29年度	30年度	元年度					27年度	28年度	29年度	30年度	元年度			
	2 公益的機能の保全	1 森林環境の保全	森林の有する公益的機能(水源のかん養、自然災害の防止等)を発揮できるよう、適切な森林管理を推進します。	・間伐による森林の適正管理を行った。	・間伐による森林の適正管理	・間伐による森林の適正管理	・間伐による森林の適正管理	・間伐による森林の適正管理	4,807	農林水産課		-	-	-	-	-	-	・間伐による森林の適正管理を行い一定の成果を得た。今後も継続した管理が必要である。	・R2年度から環境保全管理経費に1本化し、引き続き森林保全に取り組む。 ・R元年度から始まった森林経営管理制度の活用も検討しながら継続的な森林保全を進める。	
		2 農地環境の保全	農地の有する公益的機能(自然災害の防止、景観形成等)を発揮できるよう、農地の保全を図ります。	・農業・農村地域における草刈りや・泥上げ等の共同活動や景観形成作物の植栽等の農村環境活動等に対し活動を行っている地域で設立した活動組織に対し支援を行った。	・農業・農村地域における草刈りや・泥上げ等の共同活動や景観形成作物の植栽等の農村環境活動等に対し活動を行っている地域で設立した活動組織に対し支援を行う。	・農業・農村地域における草刈りや・泥上げ等の共同活動や景観形成作物の植栽等の農村環境活動等に対し活動を行っている地域で設立した活動組織に対し支援を行う。	・農業・農村地域における草刈りや・泥上げ等の共同活動や景観形成作物の植栽等の農村環境活動等に対し活動を行っている地域で設立した活動組織に対し支援を行った。	・農業・農村地域における草刈りや・泥上げ等の共同活動や景観形成作物の植栽等の農村環境活動等に対し活動を行っている地域で設立した活動組織に対し支援を行った。	597,162	農林水産課	★	多面的機能支払活動組織数	26組織	26組織	27組織	28組織	26組織	33組織	・地域の活動組織への支援により一定の成果を得た。しかしながら、増え続けてきた組織数がR元年度において2組織減少したことから今後、組織数増加に向けた取組が必要。	・組織数の増加を図りながら継続した取組を行っている。
		3 沿岸海域環境の保全	沿岸海域の有する公益的機能(水循環、沿岸景観形成、海洋文化醸成)を発揮できるよう、沿岸海域環境の保全を図ります。	・漁業者とともに干潟の環境改善を行った。	・漁業者とともに干潟の環境改善を行う。	・漁業者とともに干潟の環境改善を行う	・漁業者とともに干潟の保全活動を行った。	・漁業者とともに干潟の保全活動を行った。	2,834	農林水産課		-	-	-	-	-	-	取組みを行ってきたが、水産資源の回復には至っていない。	令和2年度まで継続実施	
				・海水浴場期間前に二見旅館組合主催の二見浦海岸清掃に参加した。	・海水浴場期間前に二見旅館組合主催の二見浦海岸清掃に参加。	・海水浴場期間前に二見町旅館組合主催の二見浦海岸清掃に参加する。	・海水浴場期間前に二見町旅館組合主催の二見浦海岸清掃に参加する。	・海水浴場期間前に二見町旅館組合主催の二見浦海岸清掃に参加する。	0	観光振興課		-	-	-	-	-	-			

基本目標	大項目	小項目	内容	第2期環境基本計画 事業実績							目標指標					第2期環境基本計画の総括						
				施策推進に係る取組内容					総事業費	事業担当課	重点事業	指標	実績値					目標値	本事業の総括(成果・課題等)	今後の方向性		
				27年度	28年度	29年度	30年度	元年度					27年度	28年度	29年度	30年度	元年度					
3 歴史・文化の薫る、快適に暮らせるまち	1 都市・快適環境の向上	1 住環境の向上	騒音・振動、悪臭等の公害や、近年増加している空き家などが適正に管理され、安心安全で快適な住環境の実現を目指します。	・空家等対策計画の策定「空家等対策の推進に関する特別措置法」施行に伴い、「空家等対策計画」を28年度末に策定する。また、計画については、設置する協議会に諮り策定する。	・空家等対策計画の策定「空家等対策の推進に関する特別措置法」施行に伴い、「空家等対策計画」を28年度末に策定する。また、計画については、設置する協議会に諮り策定する。	伊勢市空家等対策計画に基づき、空家所有者等に適正な管理を求めていく。また、空家バンクを創設するとともに、県外からの移住を促進し、市内空家の利活用を推進していく。	伊勢市空家等対策計画に基づき、空家所有者等に適正な管理を求めていく。また、空家バンク制度を活用しながら、県内外からの移住及び市内空家の利活用の促進を図っていく。	伊勢市空家等対策計画に基づき、空家所有者等に適正な管理を求めていく。また、空家バンク制度を活用しながら、県内外からの移住及び市内空家の利活用の促進を図っていく。	42,735	住宅政策課	★	-	-	-	-	-	-	伊勢市空家等対策計画を策定し、計画的・総合的に空家対策に取り組むことで、着実に住環境の向上につなげることができた。	空家件数は今後も増加が予想されることから、実態調査により現況を把握するとともに、引き続き、空家所有者等の管理意識の向上につながるよう、普及啓発に努める。			
				伊勢市内の自動車騒音や環境騒音・振動、悪臭の環境測定を実施して、基準値を超えていれば道路管理者等へ改善要請を行う。	伊勢市内の自動車騒音や環境騒音・振動、悪臭の環境測定を実施して、基準値を超えていれば道路管理者等へ改善要請を行う。	伊勢市内の自動車騒音や環境騒音・振動、悪臭の環境測定を実施して、基準値を超えていれば道路管理者等へ改善要請を行う。	伊勢市内の自動車騒音や環境騒音・振動、悪臭の環境測定を実施して、基準値を超えていれば道路管理者等へ改善要請を行う。	伊勢市内の自動車騒音や環境騒音・振動、悪臭の環境測定を実施して、基準値を超えていれば道路管理者等へ改善要請を行う。	3,140	環境課	-	-	-	-	-	-	-	環境騒音、自動車騒音・振動を定期的に実施して住環境の改善を図った。基準を超えることはなかった。	安心・安全で快適な住環境の実現に向けて引き続き実施する。			
				・バリアフリー観光を実現するために、伊勢志摩バリアフリーツアーセンター等が設立したおもてなしヘルパー推進会議に負担金を支出した。	・バリアフリー観光を実現するために、伊勢志摩バリアフリーツアーセンター等が設立したおもてなしヘルパー推進会議に負担金を支出する。	・バリアフリー観光を実現するために、伊勢志摩バリアフリーツアーセンター等、関係6団体で設立した「伊勢おもてなしヘルパー推進会議」に参画し、伊勢神宮内宮での参拝サービス構築を行った。また、バリアフリー観光の情報発信を行った。	・バリアフリー観光を実現するために、伊勢志摩バリアフリーツアーセンター等、関係6団体で設立した「伊勢おもてなしヘルパー推進会議」に参画し、伊勢神宮内宮での参拝サービスを行った。また、バリアフリー観光の情報発信を行った。	・バリアフリー観光を実現するために、伊勢志摩バリアフリーツアーセンター等、関係6団体で設立した「伊勢おもてなしヘルパー推進会議」に参画し、伊勢神宮内宮での参拝サービスを行った。また、バリアフリー観光の情報発信を行った。	12,611	観光振興課	-	-	-	-	-	-	-	紙媒体・ウェブ媒体を活用したバリアフリー観光の情報発信や地元団体・大学等と連携した人材育成により、伊勢おもてなしヘルパーのサービス内容拡充など、バリアフリー観光の取組を一層進めていく。	R2年度以降も、バリアフリーマップのリニューアルや伊勢おもてなしヘルパーのサービス内容拡充など、バリアフリー観光の取組を一層進めていく。			
				市の公園施設において、出入口やトイレのユニバーサルデザイン及びバリアフリー化の整備を図った。	市の公園施設において、出入口やトイレのユニバーサルデザイン及びバリアフリー化の整備を図る。	-	-	宮川堤公園整備において、ユニバーサルデザイン及びバリアフリー化の整備を図る。(H30～R1)	160,615	基盤整備課	-	-	-	-	-	-	-	地元要望を反映し、公園施設のユニバーサルデザイン及びバリアフリー化が図れた。	今後もユニバーサルデザイン及びバリアフリー化を意識した公園施設の整備を行っていく。			
				-	-	伊勢市役所本館の改修において、ユニバーサルデザイン及びバリアフリー化の整備を図る。(H29～H30)	伊勢市役所本館の改修において、ユニバーサルデザイン及びバリアフリー化の整備を図る。(H29～H30)	-	1,063,800	資産経営課	-	-	-	-	-	-	-	本庁舎がユニバーサルデザイン及びバリアフリー化が図られた。	引き続きユニバーサルデザイン及びバリアフリーに配慮した施設運営に努める。			
				-	-	-	五十鈴川駅におけるバリアフリー化設備等整備事業を行う鉄道事業者に対し、補助金を交付する。	五十鈴川駅におけるバリアフリー化設備等整備事業を行う鉄道事業者に対し、補助金を交付する。	4,548	都市計画課	-	-	-	-	-	-	-	五十鈴川駅におけるバリアフリー化設備等整備事業を行う鉄道事業者に対し、補助金を交付しバリアフリー化を推進した。	現在の基本構想による特定事業計画への補助金交付は令和2年度で終了する。			
		3 美しく潤いのある空間づくり	2 バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進	生活者も来訪者も快適に過ごせる地域の環境美化、衛生環境の向上に努めます。	公園緑地の修繕、清掃、除草、剪定、消毒等を行った。	公園緑地の修繕、清掃、除草、剪定、消毒等を行う。	公園緑地の修繕、清掃、除草、剪定、消毒等を行う。	公園緑地の修繕、清掃、除草、剪定、消毒等を行う。	公園緑地の修繕、清掃、除草、剪定、消毒等を行う。	公園緑地の修繕、清掃、除草、剪定、消毒等を行う。	828,789	維持課	-	-	-	-	-	-	公園緑地の修繕、清掃、除草、剪定、消毒等を行うことにより公園利用者の安全確保が行えた。	今後も同規模の事業を考えたい。		
					・伊勢市を美しくする条例の周知と市民の環境美化意識の高揚を図ることで、きれいなまちづくりを推進するため、「伊勢市環境会議」と5月30日のごみゼロの日になちなみ、伊勢市駅周辺において早朝清掃を行った。	・伊勢市を美しくする条例の周知と市民の環境美化意識の高揚を図ることで、きれいなまちづくりを推進するため、毎年行っているごみゼロ早朝清掃を伊勢志摩サミット開催に係るイベントと兼ねて行う。	・伊勢市を美しくする条例の周知と市民の環境美化意識の高揚を図ることで、きれいなまちづくりを推進するため、毎年行っているごみゼロ早朝清掃を伊勢志摩サミット開催に係るイベントと兼ねて行う。	・伊勢市を美しくする条例の周知と市民の環境美化意識の高揚を図ることで、きれいなまちづくりを推進するため、毎年行っているごみゼロ早朝清掃を伊勢志摩サミット開催に係るイベントと兼ねて行う。	・伊勢市を美しくする条例の周知と市民の環境美化意識の高揚を図ることで、きれいなまちづくりを推進するため、毎年行っているごみゼロ早朝清掃を伊勢志摩サミット開催に係るイベントと兼ねて行う。	8	清掃課	-	-	-	-	-	-	-	・「伊勢市を美しくする条例」を、たばこの吸殻のポイ捨てだけでなく、たばこの火による火傷の防止も加えた、「伊勢市ポイ捨て及び路上喫煙の防止に関する条例」に改正した。	・路上喫煙の防止に関しても、「禁止区域」の追加や変更など、審議会で議論していく。必要に応じて、禁止区域掲示看板や喫煙所の整備などを行っていく。		
					・広報いせや出前講座及び看板の設置にて、空き缶やたばこの吸殻のポイ捨て防止についての啓発を行った。	・広報いせや出前講座及び看板の設置にて、空き缶やたばこの吸殻のポイ捨て防止についての啓発を行う。	・広報いせや出前講座及び看板の設置にて、空き缶やたばこの吸殻のポイ捨て防止についての啓発を行う。	・広報いせや出前講座及び看板の設置にて、空き缶やたばこの吸殻のポイ捨て防止についての啓発を行う。	・広報いせや出前講座及び看板の設置にて、空き缶やたばこの吸殻のポイ捨て防止についての啓発を行う。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
					・狂犬病予防集合注射案内時および動物愛護週間時の広報いせを活用したペットの飼い方マナーの啓発を行った。	・狂犬病予防集合注射案内時および動物愛護週間時の広報いせを活用したペットの飼い方マナー啓発	・狂犬病予防集合注射案内時および動物愛護週間時の広報いせを活用したペットの飼い方マナー啓発	・狂犬病予防集合注射案内時および動物愛護週間時の広報いせを活用したペットの飼い方マナー啓発	・狂犬病予防集合注射案内時および動物愛護週間時の広報いせを活用したペットの飼い方マナー啓発	18,017	環境課	-	-	-	-	-	-	-	-	5年間で3,488件の犬・猫の不妊去勢手術助成を行った。また、ペットの飼い方マナーを啓発し、衛生環境の向上を図った。	狂犬病予防注射接種を徹底するため、啓発を実施。不妊去勢手術を継続し適正飼育を促す。	
					・犬猫不妊去勢手術を行った飼い主に助成金を交付した。(交付件数707件)	・犬猫不妊去勢手術を行った飼い主に助成金を交付	・犬猫不妊去勢手術を行った飼い主に助成金を交付	・犬猫不妊去勢手術を行った飼い主に助成金を交付	・犬猫不妊去勢手術を行った飼い主に助成金を交付	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

基本目標	大項目	小項目	内容	第2期環境基本計画 事業実績							目標指標					第2期環境基本計画の総括				
				施策推進に係る取組内容					総事業費	事業担当課	重点事業	指標	実績値					目標値	本事業の総括(成果・課題等)	今後の方向性
				27年度	28年度	29年度	30年度	元年度					27年度	28年度	29年度	30年度	元年度			
	2	歴史的・文化的環境の保全	1 伊勢の環境文化の保全	伊勢のまちで醸成された環境文化を保全・発信します。	・環境フェア等にて、伊勢の環境文化の発信を行った。 ・三重県のモデル事業として取り組む電気自動車等を活用した取組を県のネットワーク会議を通じて県内他の市町へ情報発信を行った。	・環境フェア等にて、伊勢の環境文化の発信を行う。 ・三重県のモデル事業として取り組む電気自動車等を活用した取組を県のネットワーク会議を通じて県内他の市町へ情報発信を行う。	・環境フェア等にて、伊勢の環境文化の発信を行う。 ・三重県のモデル事業として取り組む電気自動車等を活用した取組を県のネットワーク会議を通じて県内他の市町へ情報発信を行う。	・環境フェア等にて、伊勢の環境文化の発信を行う。 ・三重県のモデル事業として取り組む電気自動車等を活用した取組を県のネットワーク会議を通じて県内他の市町へ情報発信を行う。	・環境フェア等にて、伊勢の環境文化の発信を行う。 ・三重県のモデル事業として取り組む電気自動車等を活用した取組を県のネットワーク会議を通じて県内他の市町へ情報発信を行う。	0	環境課		-	-	-	-	-	-	環境フェア等で、毎年継続して伊勢の環境文化の発信を行った。	引き続き、発信していく。
			2 良好な景観の形成	伊勢の歴史や文化を感じることができる景観の形成を推進します。	・「伊勢市景観計画」に定める景観形成基準に基づく指導を行った。 ・内宮おはらい町地区と二見町茶屋地区において、建築物の建築等又は工作物の建設等で、伊勢市景観計画に定める重点地区景観形成基準に適合した事業に補助金を交付した。 ・景観の絵画及び写真のコンクールの実施により、市民に対し良好な景観形成のための意識啓発	・「伊勢市景観計画」に定める景観形成基準に基づく指導 ・内宮おはらい町地区と二見町茶屋地区において、建築物の建築等又は工作物の建設等で、伊勢市景観計画に定める重点地区景観形成基準に適合した事業に補助金を交付 ・景観の絵画及び写真のコンクールの実施により、市民に対し良好な景観形成のための意識啓発	・「伊勢市景観計画」に定める景観形成基準に基づく指導 ・内宮おはらい町地区と二見町茶屋地区において、建築物の建築等又は工作物の建設等で、伊勢市景観計画に定める重点地区景観形成基準に適合した事業に補助金を交付 ・景観の絵画及び写真のコンクールの実施により、市民に対し良好な景観形成のための意識啓発	・「伊勢市景観計画」に定める景観形成基準に基づく指導 ・内宮おはらい町地区と二見町茶屋地区において、建築物の建築等又は工作物の建設等で、伊勢市景観計画に定める重点地区景観形成基準に適合した事業に補助金を交付 ・景観の絵画及び写真のコンクールの実施により、市民に対し良好な景観形成のための意識啓発	・「伊勢市景観計画」に定める景観形成基準に基づく指導 ・内宮おはらい町地区と二見町茶屋地区において、建築物の建築等又は工作物の建設等で、伊勢市景観計画に定める重点地区景観形成基準に適合した事業に補助金を交付 ・景観の絵画及び写真のコンクールの実施により、市民に対し良好な景観形成のための意識啓発	11,201	都市計画課	-	-	-	-	-	-	伊勢市景観計画における重点地区で交付要綱に適合した事業に対する補助金の交付や、景観コンクールの実施による景観形成の意識啓発により、良好な景観形成の推進を図った。	・令和2年度以降も事業を実施。 ・二見町茶屋地区において、重点地区景観形成基準の見直しを検討していく。	
			3 伊勢の環境文化を伝えるおもてなし	伊勢市を訪れた人が、伊勢市の環境に配慮したライフスタイルを地元を持ち帰り、実践してもらえるようなおもてなしを推進します。	寄せ植えコンテストを三重県種苗協会と共催した。 市民参加による「花のまちづくり」の推進を行った。	※開催地が変更 市民参加による「花のまちづくり」の推進 ・市民が公共用地の花壇等に四季折々の植栽を行う。	※開催地が変更 市民参加による「花のまちづくり」の推進 ・市民が公共用地の花壇等に四季折々の植栽を行う。	※開催地が変更 市民参加による「花のまちづくり」の推進 ・市民が公共用地の花壇等に四季折々の植栽を行う。	※開催地が変更 市民参加による「花のまちづくり」の推進 ・市民が公共用地の花壇等に四季折々の植栽を行う。	980	観光振興課	-	-	-	-	-	-	市民の方々が公共用地の花壇等に四季折々の植栽を行い、花のある空間作りが行えた。	今後も同規模の事業を考えたい。	
										21,783	維持課	-	-	-	-	-	-			

基本目標	大項目	小項目	内容	第2期環境基本計画 事業実績						目標指標					第2期環境基本計画の総括								
				施策推進に係る取組内容						総事業費	事業担当課	重点事業	指標	実績値					目標値	本事業の総括(成果・課題等)	今後の方向性		
				27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	27年度					28年度	29年度	30年度	元年度						
4 協働でつくる、人と環境にやさしいまち	1 環境教育・環境学習の充実	1 ESDに基づく環境教育・学習の充実	ESDの視点に基づき、学校や地域・社会での環境教育・環境学習の充実を図ります。	・全小中学校による学校環境デー(6月5日)に取組んだ。 ・環境教育、環境保全の取組、環境集會を実施した。 ・省エネルギーに取組んだ。(節電・節水の推奨、緑化活動) ・リサイクル活動のためのアルミ缶回収の実施。 ・学校、地域ごとの浜清掃、河川清掃を実施した。 ・環境保全活動に取り組む地域企業の出前講座等の活用を行った。 ・伊勢市環境会議による出前講座を実施した。 ・絶滅危惧1B類ヒスマイトンポの学習と生息地の保護活動を行った。 ・「伊勢市環境会議」の主催で、3Rの推進及び不法投棄防止を目的に、市内小中学校を対象に「ごみゼロポスター」の募集を行った。 ・小学校の社会学習として、ごみの分別・3Rの推進の説明やバッカー車による収集の体験等を行う出前講座を実施した。	・全小中学校による学校環境デー(6月5日)の取組 ・環境教育、環境保全の取組、環境集會、環境ウォークラリーの実施 ・省エネルギーの取組(節電・節水の推奨、緑化活動) ・リサイクル活動のためのアルミ缶回収の実施 ・学校、地域ごとの浜清掃、河川清掃の実施 ・環境保全活動に取り組む地域企業の出前講座等の活用 ・伊勢市環境会議による出前講座の実施 ・絶滅危惧1B類ヒスマイトンポの学習と生息地の保護活動 ・松林保全のための植樹活動 ・「伊勢市環境会議」の主催で、3Rの推進及び不法投棄防止を目的に、市内小中学校を対象に「ごみゼロポスター」の募集を行う。 ・小学校の社会学習として、ごみの分別・3Rの推進の説明やバッカー車による収集の体験等を行う出前講座を実施する。	・全小中学校による学校環境デー(6月5日)の取組 ・環境教育、環境保全の取組、環境集會、環境ウォークラリーの実施 ・省エネルギーの取組(節電・節水の推奨、緑化活動) ・リサイクル活動のためのアルミ缶回収の実施 ・学校、地域ごとの浜清掃、河川清掃の実施 ・環境保全活動に取り組む地域企業の出前講座等の活用 ・伊勢市環境会議による出前講座の実施 ・絶滅危惧1B類ヒスマイトンポの学習と生息地の保護活動 ・松林保全のための植樹活動 ・「伊勢市環境会議」の主催で、3Rの推進及び不法投棄防止を目的に、市内小中学校を対象に「ごみゼロポスター」の募集を行う。 ・小学校の社会学習として、ごみの分別・3Rの推進の説明やバッカー車による収集の体験等を行う出前講座を実施する。	・全小中学校による学校環境デー(6月5日)の取組 ・環境教育、環境保全の取組 ・省エネルギーの取組(節電・節水の推奨、緑化活動) ・リサイクル活動のためのアルミ缶回収の実施 ・学校、地域ごとの浜清掃、河川清掃の実施 ・環境保全活動に取り組む地域企業の出前講座等の活用 ・伊勢市環境会議による出前講座の実施 ・絶滅危惧1B類ヒスマイトンポの学習と生息地の保護活動 ・松林保全のための植樹活動 ・「伊勢市環境会議」の主催で、3Rの推進及び不法投棄防止を目的に、市内小中学校を対象に「ごみゼロポスター」の募集を行う。 ・小学校の社会学習として、ごみの分別・3Rの推進の説明やバッカー車による収集の体験等を行う出前講座を実施する。	・全小中学校による学校環境デー(6月5日)の取組 ・環境教育、環境保全の取組 ・省エネルギーの取組(節電・節水の推奨、緑化活動) ・リサイクル活動のためのアルミ缶回収の実施 ・学校、地域ごとの浜清掃、河川清掃の実施 ・環境保全活動に取り組む地域企業の出前講座等の活用 ・伊勢市環境会議による出前講座の実施 ・絶滅危惧1B類ヒスマイトンポの学習と生息地の保護活動 ・松林保全のための植樹活動 ・「伊勢市環境会議」の主催で、3Rの推進及び不法投棄防止を目的に、市内小中学校を対象に「ごみゼロポスター」の募集を行う。 ・小学校の社会学習として、ごみの分別・3Rの推進の説明やバッカー車による収集の体験等を行う出前講座を実施する。	0	学校教育課	★	-	-	-	-	-	-	-	・企業・地域・家庭との連携や学校環境デーの取組の実施率は100%を達成することができ、環境学習の取組は広げることができた。 ・学校や地域における資源回収やさまざまな教育活動を通して、環境について繰り返し考える機会を持つことができた。児童生徒の環境保全意識は、定着してきており、環境を改善しようとする実践力を高めることにつなげることができた。	継続実施			
				2 環境教育等を推進する体制づくり	・環境保全活動に取り組む地域企業の出前講座等の活用を行った。 ・太陽光発電のしくみの学習、河川環境の保全活動などを行った。 ・伊勢市環境会議による出前講座を実施した。 ・民間事業者や大学と連携し、小中学生を対象に環境教育の出前講座等を実施した。	・環境保全活動に取り組む地域企業の出前講座等の活用 ・太陽光発電のしくみの学習、河川環境の保全活動など ・伊勢市環境会議による出前講座の実施 ・民間事業者や大学と連携し、小中学生を対象に環境教育の出前講座等を実施する。	・環境保全活動に取り組む地域企業の出前講座等の活用 ・太陽光発電のしくみの学習、河川環境の保全活動など ・伊勢市環境会議による出前講座の実施 ・民間事業者や大学と連携し、小中学生を対象に環境教育の出前講座等を実施する。	・環境保全活動に取り組む地域企業の出前講座等の活用 ・太陽光発電のしくみの学習、河川環境の保全活動など ・伊勢市環境会議による出前講座の実施 ・民間事業者や大学と連携し、小中学生を対象に環境教育の出前講座等を実施する。	・環境保全活動に取り組む地域企業の出前講座等の活用 ・太陽光発電のしくみの学習、河川等の環境保全活動など ・伊勢市環境会議による出前講座の実施 ・民間事業者や大学と連携し、小中学生を対象に環境教育の出前講座等を実施する。	0	学校教育課		-	-	-	-	-	-	-	・出前講座活用の取組は、広がった。	継続実施		
		2 環境保全活動の推進		1 市民・団体による環境保全活動の推進	民間事業者と連携し、小学生を対象にキッズISO14000プログラムを実施し、家庭において環境に配慮した生活スタイルを実践いただいた。	民間事業者と連携し、小学生を対象にキッズISO14000プログラムを実施し、家庭において環境に配慮した生活スタイルを実践いただく。	民間事業者と連携し、小学生を対象にキッズISO14000プログラムを実施し、家庭において環境に配慮した生活スタイルを実践いただく。	民間事業者と連携し、小学生を対象にキッズISO14000プログラムを実施し、家庭において環境に配慮した生活スタイルを実践いただく。	民間事業者と連携し、小学生を対象にキッズISO14000プログラムを実施し、家庭において環境に配慮した生活スタイルを実践いただく。	民間事業者と連携し、小学生を対象にキッズISO14000プログラムを実施し、家庭において環境に配慮した生活スタイルを実践いただく。	0	環境課		-	-	-	-	-	-	第三銀行と連携し、5年間で5校、キッズISO14000プログラムを実施。家庭における取組を推進した。	引き続き実施し、学校と家庭での取り組みを推進する。実施校を増やしていく。		
					2 事業者による環境保全活動の推進	伊勢市産業支援センターにおいて、市内事業者に向け、環境マネジメントシステムに関するセミナー等の情報発信を行った。 企業が実施する生物多様性活動や清掃活動に参加・協力し、地域活動等への協力を推進した。	伊勢市産業支援センターにおいて、市内事業者に向け、環境マネジメントシステムに関するセミナー等の情報発信を行う。 企業・住民組織等が実施する生物多様性活動や清掃活動に参加・協力し、地域活動等への協力を推進する。	伊勢市産業支援センターにおいて、市内事業者に向け、環境マネジメントシステムに関するセミナー等の情報発信を行う。 企業・住民組織等が実施する生物多様性活動や清掃活動に参加・協力し、地域活動等への協力を推進する。	伊勢市産業支援センターにおいて、市内事業者に向け、環境マネジメントシステムに関するセミナー等の情報発信を行う。 企業・住民組織等が実施する生物多様性活動や清掃活動に参加・協力し、地域活動等への協力を推進する。	伊勢市産業支援センターで、市内事業者に対し、南勢地製造管理育成基礎講座を開催し、その1つの講座として環境管理に関する講座を実施した。 企業・住民組織等が実施する生物多様性活動や清掃活動に参加・協力し、地域活動等への協力を推進する。	0	商工労政課		-	-	-	-	-	-	-	製造管理者育成の一環として、環境管理に関する講座を実施しており、企業での環境管理の進め方を理解していただくなど、一定の成果を上げている。 企業が実施する生物多様性活動・清掃活動に参加・協力した。	環境保全活動の推進に向け、引き続きセミナー等を実施していく。 引き続き、実施企業と連携して地域活動への協力を進める。	
				3 市民・事業者・行政の連携・協働	伊勢市環境会議に、環境啓発に係る事業実施のための負担金を支出し、活動を推進した。	伊勢市環境会議に、環境啓発に係る事業実施のための負担金を支出し、活動を推進する。	伊勢市環境会議に、環境啓発に係る事業実施のための負担金を支出し、活動を推進する。	伊勢市環境会議に、環境啓発に係る事業実施のための負担金を支出し、活動を推進する。	伊勢市環境会議に、環境啓発に係る事業実施のための負担金を支出し、活動を推進する。	伊勢市環境会議に、環境啓発に係る事業実施のための負担金を支出し、活動を推進する。	伊勢市環境会議に、環境啓発に係る事業実施のための負担金を支出し、活動を推進する。	2,705	清掃課環境課	★	-	-	-	-	-	-	-	・出前授業などを通じて、環境会議活動のサポートを行った。 ・伊勢市環境会議と連携し、環境啓発に係るさまざまな事業を実施し、市民意識の高揚を図った。	・雑がみ「禁忌品」のトイレットペーパー化事業を、環境会議主催の取り組みとして、環境会議のPRや新規会員増などの効果を図っていく。 ・市民が主体となって活動する伊勢市環境会議を中心として、啓発活動を行っていく。
					環境フェアの開催 市内の環境団体・事業者等により、環境取組の紹介や啓発活動を行った。	環境フェアの開催 市内の環境団体・事業者等により、環境取組の紹介や啓発活動を行う。	環境フェアの開催 市内の環境団体・事業者等により、環境取組の紹介や啓発活動を行う。	環境フェアの開催 市内の環境団体・事業者等により、環境取組の紹介や啓発活動を行う。	環境フェアの開催 市内の環境団体・事業者等により、環境取組の紹介や啓発活動を行う。	環境フェアの開催 市内の環境団体・事業者等により、環境取組の紹介や啓発活動を行う。	環境フェアの開催 市内の環境団体・事業者等により、環境取組の紹介や啓発活動を行う。	環境フェアの開催 市内の環境団体・事業者等により、環境取組の紹介や啓発活動を行う。	4,333	環境課		-	-	-	-	-	-	-	毎年10月に環境フェアを開催し、市民の環境意識の高揚を図った。
	伊勢志摩サミットおもてなし会議(市民・事業者と連携)によるクリーンアップ活動を行った。	伊勢志摩サミットおもてなし会議(市民・事業者と連携)によるクリーンアップ活動の実施	伊勢志摩サミットおもてなし会議(市民・事業者と連携)によるクリーンアップ活動の実施		伊勢志摩サミットおもてなし会議(市民・事業者と連携)によるクリーンアップ活動の実施	伊勢志摩サミットおもてなし会議(市民・事業者と連携)によるクリーンアップ活動の実施	伊勢志摩サミットおもてなし会議(市民・事業者と連携)によるクリーンアップ活動の実施	伊勢志摩サミットおもてなし会議(市民・事業者と連携)によるクリーンアップ活動の実施	伊勢志摩サミットおもてなし会議(市民・事業者と連携)によるクリーンアップ活動の実施	0	商工労政課		-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	キャンドルナイト伊勢の開催 …観水機会の提供、河川浄化啓発等のため、勢田川沿岸にキャンドル(約1万個)を灯した。	キャンドルナイト伊勢の開催 …観水機会の提供、河川浄化啓発等のため、勢田川沿岸にキャンドル(約1万個)を灯す。	キャンドルナイト伊勢の開催 …観水機会の提供、河川浄化啓発等のため、勢田川沿岸にキャンドル(約1万個)を灯す。	キャンドルナイト伊勢の開催 …観水機会の提供、河川浄化啓発等のため、勢田川沿岸にキャンドル(約1万個)を灯す。	キャンドルナイト伊勢の開催 …観水機会の提供、河川浄化啓発等のため、勢田川沿岸にキャンドル(約1万個)を灯す。	キャンドルナイト伊勢の開催 …観水機会の提供、河川浄化啓発等のため、勢田川沿岸にキャンドル(約1万個)を灯す。	キャンドルナイト伊勢の開催 …観水機会の提供、河川浄化啓発等のため、勢田川沿岸にキャンドル(約1万個)を灯す。	キャンドルナイト伊勢の開催 …観水機会の提供、河川浄化啓発等のため、勢田川沿岸にキャンドル(約1万個)を灯す。	0	環境課		-	-	-	-	-	-	-	-	-			

基本 目標	大項目	小項目	内容	第2期環境基本計画 事業実績					目標指標						第2期環境基本計画の総括					
				施策推進に係る取組内容					総事業費	事業 担当課	重点 事業	指標	実績値					目標値	本事業の総括 (成果・課題等)	今後の方向性
				27年度	28年度	29年度	30年度	元年度					27年度	28年度	29年度	30年度	元年度			
	3 環境情報の受発信の強化	1 環境情報の収集・分析	伊勢市の環境に関する情報やデータを収集・把握するとともに、現況や今後の展望についての分析を行います。	伊勢商工会議所環境委員会と連携し、環境に関する情報の共有等を行った。	伊勢商工会議所環境委員会と連携し、環境に関する情報の共有等を行う。	伊勢商工会議所環境委員会と連携し、環境に関する情報の共有等を行う。	伊勢商工会議所環境委員会と連携し、環境に関する情報の共有等を行う。	伊勢商工会議所環境委員会と連携し、環境に関する情報の共有等を行う。	0	環境課 清掃課		-	-	-	-	-	-	-	・廃棄物減量審議会、路上喫煙対策審議会委員を依頼し参画していただくことで、情報共有を図った。	・審議会委員だけでなく、「雑がみ」「食品ロス削減」などについても、取組みをお願いしていく。
		2 環境情報の発信・活用	市民や事業者が理解、利用しやすいよう、環境情報を発信するとともに、活用方法を検討します。	・市HP・広報いせ等を活用し、情報発信の強化を行った。 ・環境フェア等の市内イベントにおいて環境啓発・情報発信等を行った。	・市HP・広報いせ等を活用し、情報発信の強化を行う。 ・環境フェア等の市内イベントにおいて環境啓発・情報発信等を行う。	・市HP・広報いせ等を活用し、情報発信の強化を行う。 ・環境フェア等の市内イベントにおいて環境啓発・情報発信等を行う。	・市HP・広報いせ等を活用し、情報発信の強化を行う。 ・環境フェア等の市内イベントにおいて環境啓発・情報発信等を行う。	・市HP・広報いせ等を活用し、情報発信の強化を行う。 ・環境フェア等の市内イベントにおいて環境啓発・情報発信等を行う。	223	環境課	★	-	-	-	-	-	-	-	生物多様性について、大学・企業等と連携して保全活動を行い、環境フェアで啓発を行った。	引き続き、大学・企業等と連携して生物多様性について情報共有・情報発信を行う。
				・市HP・広報いせ等を活用し、情報発信の強化を行った。 ・環境フェア等の市内イベントにおいて環境啓発・情報発信等を行った。	・市HP・広報いせ等を活用し、情報発信の強化を行う。 ・環境フェア等の市内イベントにおいて環境啓発・情報発信等を行う。	・市HP・広報いせ等を活用し、情報発信の強化を行う。 ・環境フェア等の市内イベントにおいて環境啓発・情報発信等を行う。	・市HP・広報いせ等を活用し、情報発信の強化を行う。 ・環境フェア等の市内イベントにおいて環境啓発・情報発信等を行う。	・市HP・広報いせ等を活用し、情報発信の強化を行う。 ・環境フェア等の市内イベントにおいて環境啓発・情報発信等を行う。	0	環境課		-	-	-	-	-	-	-	ホームページ・広報いせ・環境フェア等の行事を通じて啓発・情報発信を行った。	引き続き、啓発内容・発信情報の充実を図っていく。